

大分大学大学院教育学研究科教職開発専攻

設置の趣旨等を記載した書類

[資 料 目 次]

- 資料 1 : 教職大学院設置に関する要望について
- 資料 2 : 教員養成科目の系統図
- 資料 3 : 教職大学院の理念等
- 資料 4 : 教職大学院進学希望調査の結果（現職教員）
- 資料 5 : 教職大学院等進学希望調査の結果（学部 3 年生）
- 資料 6 : 教職大学院の授業科目（共通科目，コース科目）
- 資料 7 : 授業科目ごとの一般目標、到達目標
- 資料 8 : 学生時間割
- 資料 9 : 履修モデル
- 資料 10 : 大分大学教職大学院の認証評価の実施について
- 資料 11 : 学校における実習の体系
- 資料 12 : 教育実習担当教員の勤務モデル
- 資料 13 : 現職教員学生「実地研究Ⅲ」の履修モデル
- 資料 14 : 各班の実習スケジュール

教委教改第2086号

平成27年1月29日

国立大学法人大分大学

学長 北野正剛 殿

大分県教育委員会

教育長 野中 信孝



教職大学院設置に関する要望について

平素より本県における教育振興にご高配を賜り、感謝申し上げます。

さて、近年の社会状況の変化や子どもの変化等を背景として、学力・体力向上への対応、生徒指導上の課題、特別の支援を必要とする児童生徒への対応、家庭や地域の教育力の問題等、教育を取り巻く環境が急激かつ複雑に変化し、さまざまな教育課題が生じています。こうした課題を克服し、保護者や地域社会から信頼される学校づくりを進めていくためには、教職員一人ひとりの高い指導力と対応力とともに、学校をあげての組織的な課題解決力が今まで以上に求められています。本県では平成24年11月に「目標達成に向けて組織的に取り組む『芯の通った学校組織』」推進プラン、平成26年11月に「子どもの力と意欲の向上に向けた『芯の通った学校組織』活用推進プラン」を策定し、校長のリーダーシップの下、学力向上・体力向上・不登校への対応等の教育課題に対して、教職員が組織的に取り組むよう施策を推進しているところです。

また、大量退職時代を迎え、本県においても今後10年間で経験豊かなベテラン教職員が約4千人退職していくことから、量及び質の両面から本県の教育課題に対応できる人材を確保することが求められるとともに、これからの時代を生きる子どもたちに求められる思考力・判断力・表現力等を育成するための授業改善が大きな課題となっています。

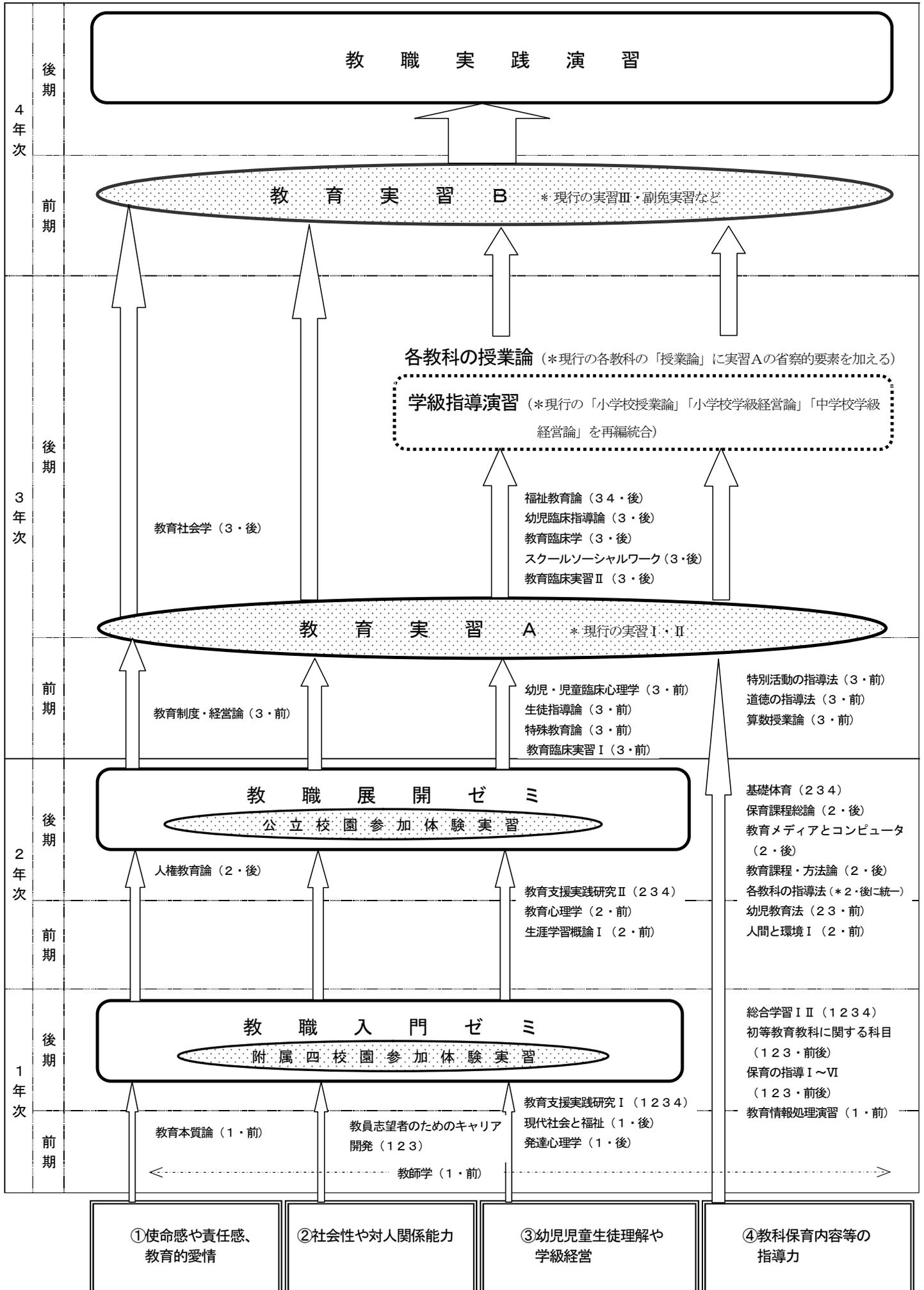
このような教育課題や人材育成・確保の課題を踏まえ、「専門的知識を持ち、実践的指導力のある人」、「使命感にあふれ、高い倫理観と豊かな人間性をもつ人」、「柔軟性と想像力をそなえ、未知の課題に立ち向かう人」、「学校組織の一員として考え行動する人」の4つを「大分県が求める教職員像」として、教職

員それぞれの職責に応じた資質能力の向上を図るとともに、養成の段階から本県の教育課題に対応できる人材を育成していくことが必要と考えております。

このようなことから、校長や主任等のリーダーシップが発揮され機能する一体的な学校運営を可能とする経営力を持った管理職を養成する学校経営コースと、アクティブ・ラーニングなどの新しい学びをデザインでき、かつ、学校内外の人的資源を活用しながら児童生徒の自己指導能力を育成できる実践的指導力を持った新人・中堅教員を養成する教職実践コースを置く教職大学院を設置する方向で貴大学が検討していることについては、たいへん重要だと考えるとともに、大いに期待しているところであります。

貴大学におかれましては、教職大学院の設置に向けて尽力していただくとともに、教員養成教育のより一層の活性化により、本県に根付く資質の高い人材の供給にご配慮くださいますようお願いいたします。

資料 2 : 教員養成科目の系統図



資料3：教職大学院の理念 等

1. 国や地域の教育課題

	課 題	対 応
学校をめぐるもの	【1】 学校組織全体としての経営力の強化	目標達成に向けた組織的で一体的な学校運営体制の構築
	【2】 その時々学校の課題への的確な対応	ミドルリーダーたる主任等がそれぞれの分野の責任者としてリーダーシップを発揮する体制の構築
	【3】 地域とともにある学校づくりの促進	家庭や地域が参画する学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）の推進
教育をめぐるもの	【4】 知識や技能を活用して課題を解決する能力の向上	思考力・判断力・表現力等を育成するために新しい学びをデザインできる実践的指導力を持った教員の養成
	【5】 学習意欲の向上、学習習慣の定着	
	【6】 子どもたちの問題行動、いじめや不登校などへの適切な対応	自己指導能力を育成することのできる実践的指導力を持った教員の養成
	【7】 学校全体としての生徒指導体制の充実	学校内外の関係者・専門機関と連携しながら学校の生徒指導体制の中核となるミドルリーダーの養成

2. 教職大学院の理念

「理論」の学習と「実践」の経験の往還を通じた高度の実践的指導力の修得による

- ① **新しい学校づくりにおいて指導的役割を果たし得るスクールリーダーの養成**
 ② **新しい学びや学校現場での今日的課題に対応し得る教員の養成**

養成する人材像

〈学校経営コース〉	〈教職実践コース〉
<ul style="list-style-type: none"> 校長や主任等のリーダーシップが発揮され機能する組織的で一体的な学校運営を可能にする経営力を持った管理職 学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）のような新しい学校づくりにおいて必要とされる家庭や地域との連携力を持った管理職 	<ul style="list-style-type: none"> 知識・技能を活用する学習活動、課題探究型の学習、協働的な学びなど、新しい学びをデザインできる実践的指導力を持った新人・中堅教員 学校内外の人的資源を活用しながら組織的に子どもたちの自己指導能力を育成することのできる実践的指導力を持った新人・中堅教員
教育課題 【1】 【2】 【3】	教育課題 【4】 【5】 【6】 【7】

コンピテンシー

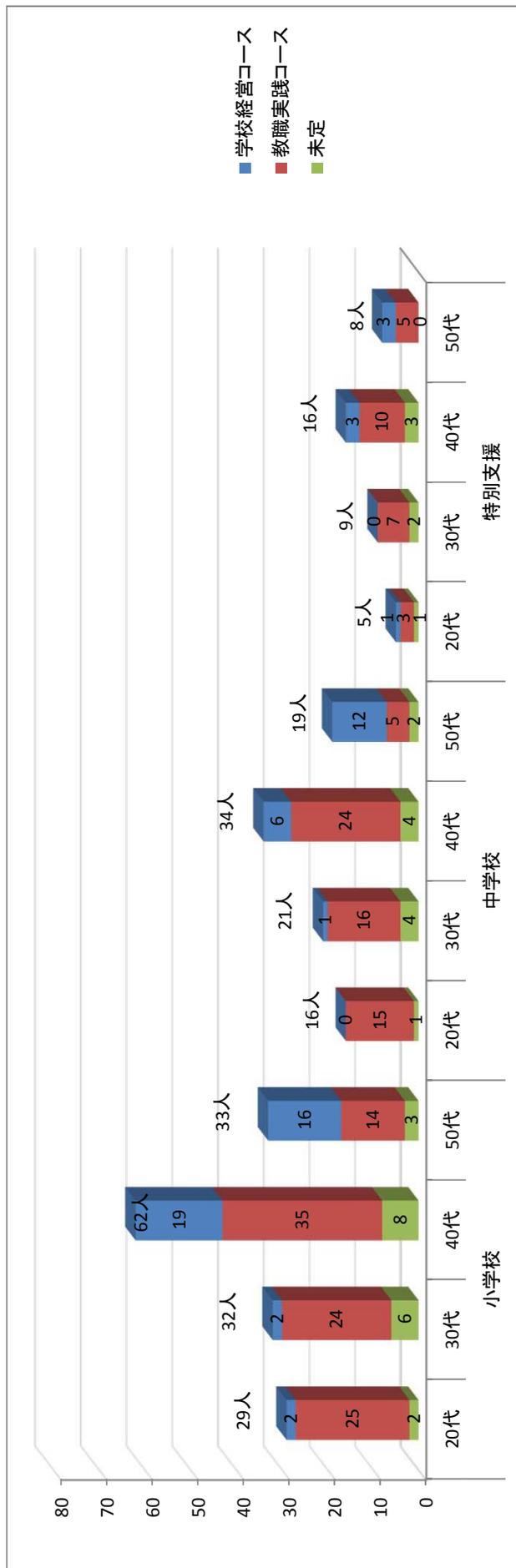
◆コース別科目

テーマ	学校マネジメント	組織としての危機管理とネットワーキング	教職員の職能開発	教科等の教材開発、授業改善	人間形成・発達援助	現代的教育課題への対応
科目名	<ul style="list-style-type: none"> ●教育法規の解釈・運用に関する実践研究 ●学校マネジメントの実践研究1 ●学校マネジメントの実践研究2 	<ul style="list-style-type: none"> ●学校危機管理の理論とプログラム開発 ●学校間連携・地域連携の実践研究 	<ul style="list-style-type: none"> ●教職員の人材育成に関する理論とプログラム開発 ●校内研究の理論とプログラム開発 	<ul style="list-style-type: none"> ●教材開発演習 ●授業分析演習 ●ICT活用実践演習 	<ul style="list-style-type: none"> ●すべての個性を活かす教育環境の構成 ●学校カウンセリング・コンサルテーションの実践研究 ●安心して成長できる学校環境づくりの探究 ●自立した個を育てる教育活動の実践 	<ul style="list-style-type: none"> ●大分県における教育課題の探究

◆共通科目

領域	科目名
教育課程の編成及び実施	「教育課程編成の理論と実践」「特色あるカリキュラムづくりの理論と実践」
教科等の実践的な指導方法	「授業の指導計画と教材研究の演習」「授業での学習支援と指導法に関する事例分析」
生徒指導及び教育相談	「子どもの問題行動や規範意識に関する事例研究」「子ども支援の実践研究」
学級経営及び学校経営	「学校組織マネジメントの実践演習」「子どもを活かす学級経営の実践演習」
学校教育と教員の在り方	「教員の社会的役割と自己啓発」「教員のための人権教育の理論と方法」

資料4：教職大学院進学希望調査の結果（現職教員）



教職大学院への進学を①希望する

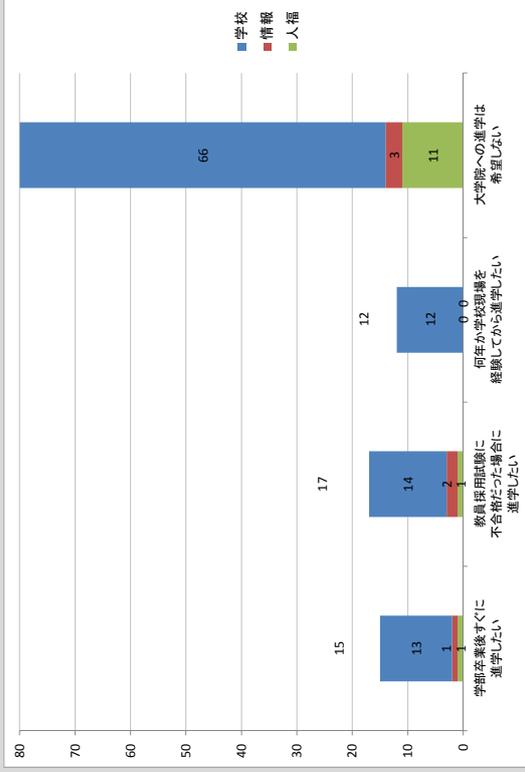
	20代		30代		40代		50代		希望者 合計
	回答者数	希望率	回答者数	希望者数	希望率	回答者数	希望者数	希望率	
小学校	303	9.6%	352	32	9.1%	804	62	7.7%	2806人
中学校	137	11.7%	192	21	10.9%	397	34	8.6%	1253人
特別支援	46	10.9%	88	9	10.2%	211	16	7.6%	484人
全体	486	10.3%	632	62	9.8%	1412	112	7.9%	4543人

進学希望コース内訳

	小学校				中学校				特別支援				希望者 合計
	20代	30代	40代	50代	20代	30代	40代	50代	20代	30代	40代	50代	
計	29	32	62	33	16	21	34	19	5	9	16	8	284人
学校経営	2	2	19	16	0	1	6	12	1	0	3	3	65人
教職実践	25	24	35	14	15	16	24	5	3	7	10	5	183人
未定	2	6	8	3	1	4	4	2	1	2	3	0	36人

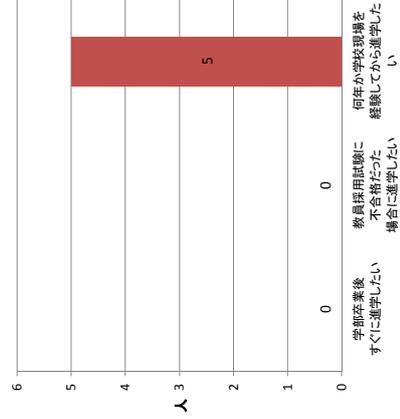
資料5: 教職大学院等進学希望調査の結果(学部3年次)

	学部卒業後すぐに進学したい	教員採用試験に不合格だった場合に進学したい	何年か学校現場を経験してから進学したい	大学院への進学は希望しない
学校	13	14	12	66
情報	1	2	0	3
人福	1	1	0	11
合計	15	17	12	80

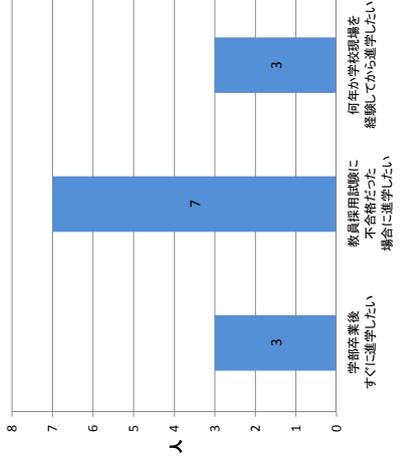


進学希望者のうち教職大学院進学希望者

学校経営コース



教職実践コース



	学部卒業後すぐに進学したい	教員採用試験に不合格だった場合に進学したい	何年か学校現場を経験してから進学したい	進学希望者合計
学校経営コース	0	0	5	5
教職実践コース	3	7	3	13

資料6：教職大学院の授業科目（共通科目，コース科目）

共通科目

領域	授業科目名	内容
教育課程の編成及び実施に関する領域	教育課程編成の理論と実践	<ul style="list-style-type: none"> ■学習指導要領に基づいた教育課程の編成原理とその演習 ■教育課程の点検・評価の方法と実際
	特色あるカリキュラムづくりの理論と実践	<ul style="list-style-type: none"> ■各教科，道徳，外国語活動，総合的な学習の時間，特別活動における特色あるカリキュラムづくりに関する講義と事例分析 ■個に応じた指導と学習環境に関する事例分析
教科等の実践的な指導方法に関する領域	授業の指導計画と教材研究の演習	<ul style="list-style-type: none"> ■各教科，道徳，外国語活動，総合的な学習の時間，特別活動における学習指導構想と指導案作成 ■各教科，道徳，外国語活動，総合的な学習の時間，特別活動の教材研究の方法と教材開発の演習 ■新しい学びに対応した教材の開発
	授業での学習支援と指導法に関する事例分析	<ul style="list-style-type: none"> ■確かな学力の形成を促す指導法と授業実践例による分析研究 ■確かな学力の形成を促す学習集団の構成に関する講義と事例分析 ■各教科，道徳，外国語活動，総合的な学習の時間，特別活動の評価の基準策定と学力評価法の実際 ■ICTを活用した指導法に関する講義と事例分析
生徒指導及び教育相談に関する領域	子どもの問題行動や規範意識に関する事例研究	<ul style="list-style-type: none"> ■子どもの問題行動に関する講義と事例分析 ■生徒指導・道徳に関する講義と事例分析
	子ども支援の実践研究	<ul style="list-style-type: none"> ■教育相談に関する講義と事例分析 ■特別支援教育に関する講義と事例分析
学級経営及び学校経営に関する領域	学校組織マネジメントの実践演習	<ul style="list-style-type: none"> ■学校における経営計画に関する講義と事例分析 ■学校経営上の問題に関する講義と事例分析 ■学校評価による開かれた学校づくりに関する講義と事例分析
	子どもを活かす学級経営の実践演習	<ul style="list-style-type: none"> ■学級における経営計画に関する講義と事例分析 ■学級経営上の問題に関する講義と事例分析 ■子どもを活かす学級経営の方法に関する講義と事例分析
学校教育と教員の在り方に関する領域	教員の社会的役割と自己啓発	<ul style="list-style-type: none"> ■現代社会における学校教育の役割と現代的課題の解決策に関する講義と事例分析 ■教員の社会的・職業的倫理に関する講義と事例分析 ■教職生活を通じた学びとメンタルヘルスの維持に関する講義 ■教員に求められるコミュニケーション技法に関する講義と演習
	教員のための人権教育の理論と方法	<ul style="list-style-type: none"> ■人権教育の基本的事項に関する講義 ■人権教育の授業づくりに関する事例分析 ■子どもの人権と教育実務における留意事項に関する講義と事例分析 ■現代の教師－子ども関係の在り方に関する講義と演習

学校経営コース科目

領域	授業科目名	内容
学校マネジメントに関する領域	教育法規の解釈・運用に関する実践研究	<ul style="list-style-type: none"> ■教育法規の基本事項に関する講義 ■学校実務における教育法規の解釈・運用に関する演習
	学校マネジメントの実践研究 1	<ul style="list-style-type: none"> ■学校経営計画に関する講義と事例分析 ■教育課程経営に関する講義と事例分析 ■学校評価に関する講義と事例分析 ■現在の勤務校等を題材とした学校経営計画と学校評価に関する演習
	学校マネジメントの実践研究 2	<ul style="list-style-type: none"> ■組織マネジメントの理論に関する講義 ■学校組織開発に関する講義と事例分析 ■学校財務・事務の能力開発に関する講義 ■現在の勤務校等を題材とした学校組織マネジメントに関する演習
組織としての危機管理とネットワークングに関する領域	学校危機管理の理論とプログラム開発	<ul style="list-style-type: none"> ■学校危機管理に関する講義と事例分析 ■現在の勤務校等を題材とした学校危機管理の計画立案に関する演習
	学校間連携・地域連携の実践研究	<ul style="list-style-type: none"> ■学校間連携・校種間連携等に関する講義と事例分析 ■地域資源を活用した開かれた学校づくりに関する講義と事例分析 ■学校参加と学校運営協議会制度（コミュニティースクール）に関する講義と事例分析 ■現在の勤務校等を題材とした学校間連携・地域連携の計画立案に関する演習
教職員の職能開発に関する領域	教職員の人材育成に関する理論とプログラム開発	<ul style="list-style-type: none"> ■スクールリーダーの役割に関する講義 ■コーチングやメンタリングの理論に関する講義 ■教職員評価に関する講義 ■ミドルリーダーの能力開発に関する講義と事例分析 ■現在の勤務校等を題材とした校内研修・行政研修の計画立案に関する演習
	校内研究の理論とプログラム開発	<ul style="list-style-type: none"> ■教育課程経営における校内研究の役割に関する講義 ■教育データ（学力テストやアンケート結果等）の分析と授業改善に関する講義と事例分析 ■教員の職能開発に資する校内研究の事例分析 ■現在の勤務校等を題材とした校内研究の計画立案に関する演習
実践の省察に関する領域	学校マネジメント研究	<ul style="list-style-type: none"> ■各自の研究テーマの追求・検証 ■学校実習、教育体験等の省察
学校経営コースに所属する学生は、上記8科目（18単位）をすべて必修とする。		

教職実践コース科目

領域	授業科目名	内容
教科等の教材開発, 授業改善に関する領域	教材開発演習	<ul style="list-style-type: none"> ■教科指導における教材研究力の開発 ■新しい学びに対応した教材開発の演習 (主にストレートマスターの履修を想定)
	授業分析演習	<ul style="list-style-type: none"> ■授業分析技術向上のための演習 ■学習評価の理論と実際 (主にストレートマスターの履修を想定)
	ICT活用実践演習	<ul style="list-style-type: none"> ■ICTを活用した指導法に関する講義と事例分析 ■ICTを活用した教材開発演習
人間形成・発達援助に関する領域	すべての個性を活かす教育環境の構成	<ul style="list-style-type: none"> ■発達や学習の個人差に関するアセスメントの理論と実際 ■個人差を踏まえた教育環境・支援体制の事例分析 ■ユニバーサルデザイン化された学校・教室・授業づくりに関する講義と事例分析
	学校カウンセリング・コンサルテーションの実践研究	<ul style="list-style-type: none"> ■子どもの心理的問題や不登校に関する理解と事例分析 ■カウンセリングマインドを活かした子どもとの関係づくりに関する講義と事例分析 ■学校におけるカウンセリングの実際と演習 ■専門機関・専門家・家庭との連携とチーム援助に関する講義と事例分析
	安心して成長できる学校環境づくりの探究	<ul style="list-style-type: none"> ■いじめ・非行対応に関する講義と事例分析 ■道徳教育をベースとした学校・学級づくりに関する講義と事例分析 ■危機対応の事例と体制づくり ■保護者対応の基本的考え方と事例分析
	自立した個を育てる教育活動の実際	<ul style="list-style-type: none"> ■教科指導を通じたキャリア教育に関する講義と事例分析 ■自律的な学習者を育て、社会的自立につなげる教科指導に関する講義と事例分析 ■子どもの自己表現・自己理解・自己開発を促す教育活動に関する講義と事例分析
現代的な教育課題への対応に関する領域	大分県における教育課題の探究	<ul style="list-style-type: none"> ■学びの接続(幼保小, 小中, 中高の連携・一貫教育)に関する講義と事例分析 ■社会的資源を活用した教育課題の解決に関する講義と事例分析 ■地域の現状に即した防災教育・安全教育に関する講義と事例分析 ■地域特性を踏まえた教育に関する講義と事例分析
実践の省察に関する領域	教育実践研究	<ul style="list-style-type: none"> ■各自の研究テーマの追求・検証 ■学校実習, 教育体験等の省察
教職実践コースに所属する学生は, 上記9科目から8科目(18単位)以上を選択し履修する。		

資料7：授業科目ごとの一般目標、到達目標

(教育学研究科教職開発専攻)

1) 共通科目

科目区分	授業科目の名称	一般目標	到達目標
教育課程の編成及び実施に関する領域	教育課程編成の理論と実践	教育課程編成の理論と実践に関する理解を深め、課題を発見し、具体的な対応を立案・検討する力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ●学習指導要領に基づき教育課程を編成するための原理について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●教育課程の点検・評価に関する原理について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。
	特色あるカリキュラムづくりの理論と実践	特色あるカリキュラムづくりの理論と実践に関する理解を深め、課題を発見し、具体的な対応を立案・検討する力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ●各教科等における特色あるカリキュラムづくりを行うための原理について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の問題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●個に応じた指導を行い、個や集団に応じた学習環境を構成するための実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。
教科等の実践的な指導方法に関する領域	授業の指導計画と教材研究の演習	授業の指導計画と教材研究に関する理解を深め、課題を発見し、具体的な対応を立案・検討する力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ●各教科等における適切な学習指導を構想し、指導案を作成するための原理について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●各教科等の教材研究の方法と教材開発を行うための実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●新しい学びに対応した教材を開発するための実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。
	授業での学習支援と指導法に関する事例分析	授業での学習支援と指導法に関する理解を深め、課題を発見し、具体的な対応を立案・検討する力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ●確かな学力の形成を促すための指導法について深い理解を有し、授業実践例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●確かな学力の形成を促す学習集団の構成に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●各教科等の評価の基準を策定し、学力を適切に評価するための原理について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●ICTを活用した指導法について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。
生徒指導及び教育相談に関する領域	子どもの問題行動や規範意識に関する事例研究	子どもたちの問題行動や規範意識に関する理解を深め、課題を発見し、具体的な対応を立案・検討する力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもたちの問題行動の現状と背景について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●生徒指導や道徳教育の原理について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。
	子ども支援の実践研究	子ども支援に関する理解を深め、課題を発見し、具体的な対応を立案・検討する力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ●教育相談に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●特別支援教育に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。

学級経営及び学校経営に関する領域	学校組織マネジメントの実践演習	学校組織マネジメントに関する理解を深め、課題を発見し、具体的な対応を立案・検討する力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ●学校における経営計画に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●学校経営上の問題に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●学校評価に基づく開かれた学校づくりの原理について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。
	子どもを活かす学級経営の実践演習	子どもたちを活かす学級経営に関する理解を深め、課題を発見し、具体的な対応を立案・検討する力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ●学級における経営計画に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●学級経営上の問題に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●子どもたちを活かす学級経営の方法に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。
学校教育と教員の在り方に関する領域	教員の社会的役割と自己啓発	教員の社会的役割や自己啓発に関する理解を深め、課題を発見し、具体的な対応を立案・検討する力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ●現代社会における学校教育の役割と現代的課題の解決策に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●教員の社会的・職業的倫理に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●教職生活を通じた学びとメンタルヘルスの維持に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●教員に求められるコミュニケーション技法に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。
	教員のための人権教育の理論と方法	教員に必要な人権教育に関する理解を深め、課題を発見し、具体的な対応を立案・検討する力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ●人権教育の基本的事項について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●人権教育の授業づくりに関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●子どもの人権と教育実務における留意事項に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●現代の教師－子ども関係の在り方に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。

2) 学校経営コース科目

科目区分	授業科目の名称	一般目標	到達目標
学校マネジメントに関する領域	教育法規の解釈・運用に関する実践研究	教育法規の解釈・運用に関する理解を深め、課題を発見し、具体的な対応を立案・検討する力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ●教育法規の基本事項について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●学校実務における教育法規の解釈・運用に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。
	学校マネジメントの実践研究 1	学校のカリキュラム的側面を中心に学校マネジメントに関する理解を深め、課題を発見し、具体的な対応を立案・検討する力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ●学校経営計画に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●教育課程経営に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●学校評価に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●学校経営計画と学校評価に関する実践的知識について深い理解を有し、現在の勤務校等を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。

	学校マネジメントの実践研究2	学校の組織的側面を中心に学校マネジメントに関する理解を深め、課題を発見し、具体的な対応を立案・検討する力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ●組織マネジメントの理論に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●学校組織開発に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●学校財務・事務の能力開発に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●学校組織マネジメントに関する実践的知識について深い理解を有し、現在の勤務校等を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。
組織としての危機管理とネットワークに関する領域	学校危機管理の理論とプログラム開発	学校危機管理の理論とプログラム開発に関する理解を深め、課題を発見し、具体的な対応を立案・検討する力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ●学校危機管理に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●学校危機管理の計画立案に関する実践的知識について深い理解を有し、現在の勤務校等を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。
	学校間連携・地域連携の実践研究	学校間連携・地域連携に関する理解を深め、課題を発見し、具体的な対応を立案・検討する力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ●学校間連携・校種間連携等に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●地域資源を活用して開かれた学校づくりを進めるための実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●学校参加と学校運営協議会制度（コミュニティースクール）に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●学校間連携・地域連携の計画立案に関する実践的知識について深い理解を有し、現在の勤務校等を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。
教職員の職能開発に関する領域	教職員の人材育成に関する理論とプログラム開発	教職員の人材育成に関する理論とプログラム開発に関する理解を深め、課題を発見し、具体的な対応を立案・検討する力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ●スクールリーダーの役割に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●コーチングやメンタリングの理論に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●教職員評価に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●ミドルリーダーの能力開発に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●校内研修・行政研修の計画立案に関する実践的知識について深い理解を有し、現在の勤務校等を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。
	校内研究の理論とプログラム開発	校内研究の理論とプログラム開発に関する理解を深め、課題を発見し、具体的な対応を立案・検討する力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ●教育課程経営における校内研究の役割に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●教育データ（学力テストやアンケート結果等）の分析方法や授業改善に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●教員の職能開発に資する校内研究についての実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●校内研究の計画立案に関する実践的知識について深い理解を有し、現在の勤務校等を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。
	学校マネジメント研究		<ul style="list-style-type: none"> ■各自の研究テーマの追求・検証 ■学校実習、教育体験等の省察

3) 教職実践コース科目

科目区分	授業科目の名称	一般目標	到達目標
教科等の教材開発、授業改善に関する領域	教材開発演習	教材開発に関する理解を深め、課題を発見し、具体的な対応を立案・検討する力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ●教科指導における教材研究に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●新しい学びに対応した教材開発を行うための実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。
	授業分析演習	授業分析に関する理解を深め、課題を発見し、具体的な対応を立案・検討する力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ●授業分析技術向上のための実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●学習評価の理論に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。
	ICT活用実践演習	ICT活用に関する理解を深め、課題を発見し、具体的な対応を立案・検討する力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ●ICTを活用した指導法の実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●ICTを活用して教材を開発するための実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。
人間形成・発達援助に関する領域	すべての個性を活かす教育環境の構成	すべての個性を活かす教育環境の構成に関する理解を深め、課題を発見し、具体的な対応を立案・検討する力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ●発達や学習の個人差に関するアセスメントの理論について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●子どもたちの個人差を踏まえて教育環境・支援体制を構築するための実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●ユニバーサルデザイン化された学校・教室・授業づくりに関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。
	学校カウンセリング・コンサルテーションの実践研究	学校カウンセリング・コンサルテーションに関する理解を深め、課題を発見し、具体的な対応を立案・検討する力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもの心理的問題や不登校に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●カウンセリングマインドを活かした子どもとの関係づくりに関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●学校におけるカウンセリングに関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●専門機関・専門家・家庭との連携の方法やチーム援助に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。
	安心して成長できる学校環境づくりの探究	安心して成長できる学校環境づくりに関する理解を深め、課題を発見し、具体的な対応を立案・検討する力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ●いじめや非行への対応に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●道徳教育をベースとした学校・学級づくりのための実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●学校における危機対応のための実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●保護者対応のための基本的考え方について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。

	自立した個を育てる教育活動の実際	自立した個を育てる教育活動に関する理解を深め、課題を発見し、具体的な対応を立案・検討する力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ●教科指導を通じたキャリア教育を行うための実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●自律的な学習者を育て、社会的自立につなげる教科指導を行うための実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●子どもの自己表現・自己理解・自己開発を促す教育活動を行うための実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。
	現代的教育課題への対応に関する領域	大分県における教育課題に関する理解を深め、課題を発見し、具体的な対応を立案・検討する力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ●幼保小、小中、中高の連携・一貫教育などにおける学びの接続のための原理について理解を深め、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●教育課題を解決するための社会的資源の活用に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●地域の現状に即した防災教育や安全教育の実施に関する実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。 ●地域特性を踏まえた教育を行うための実践的知識について深い理解を有し、学校現場の事例を題材として現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討することができる。
	教育実践研究		<ul style="list-style-type: none"> ■各自の研究テーマの追求・検証 ■学校実習、教育体験等の省察

4) 実習科目

科目区分	授業科目の名称	一般目標	到達目標
実習 (学校経営コース)	学校経営実地研究Ⅰ	学校経営計画、学校財務、学校評価などの学校現場の実務を経験することを通じて、管理職候補者をはじめとする指導的役割を果たしうるスクールリーダーとしての資質・能力を養成することを目的とする。	●管理職(校長・教頭)の職務についての理解を有し、管理職の現状と課題を把握することができる
	学校経営実地研究Ⅱ	学校経営実地研究Ⅰを踏まえ、管理職(校長・教頭)の職務について適宜補佐することを通じて、観察・体験し、学校管理者として新しい学校づくりの方策を立案する能力を養うことを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> ●管理職の職務について必要な補佐を行うことができる。 ●新しい学校づくりへ向けた方策立案を行うことができる。
	学校経営実地研究Ⅲ	学校経営実地研究Ⅰ・Ⅱを踏まえ、管理職(校長・教頭)として新しい学校づくりに従事し、学校管理者としての資質・能力を形成することを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> ●管理職として学校経営に関する各種の計画を実施し評価することができる。 ●学校管理者としての十分な資質・能力を獲得する。
実習 (教職実践コース)	学校実践実地研究Ⅰ (課題発見実習)	学校現場における教育活動と理論的・実践的な省察を通じて、学校現場における現代的教育課題を発見し、教育実践研究の課題(テーマ)を明らかにすることを目的とする	<ul style="list-style-type: none"> ●学校現場における現代的教育課題を発見することができる。 ●教育実践研究の具体的な課題(テーマ)を設定することができる。
	学校実践実地研究Ⅱ (課題探究実習)	学校実践実地研究Ⅰで明らかにされた教育実践研究の課題(テーマ)について、実践分析等を通じて考察を深め、課題解決にむけた具体的な方策を構想することを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> ●教育実践研究の課題(テーマ)を分析し考察を深めることができる。 ●課題解決にむけた具体的な方策を構想することができる。
	学校実践実地研究Ⅲ (課題解決実習)	学校実践実地研究Ⅱにおける分析・考察から導き出された具体的な方策を学校現場で実践し、その経過および結果に関する分析を通じて、その教育的実効性を検証することを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> ●自らの設定した方策を学校現場において実践することができる。 ●自らの設定した方策の教育的実効性を検証することができる。
報告研究	教育実践研究報告書	理論と実践の往還の観点から、2年間の学習・研究を振り返り、報告書にまとめることを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> ●各自の研究テーマの総括を行うことができる。 ●学校実習や教育体験等を理論的に分析することができる。

資料8 : 学生時間割

研① 学校経営, 研② 教科教育, 研③ 学校心理, 研④ 教育経営, 研⑤ 教育方法, 研⑥ 教育行政, 研⑦ 教師教育

実① 学校経営, 実② 学校経営, 実③ 特別支援教育, 実④ 学習指導, 実⑤ 生徒指導, 実⑥ 学習指導(ICT) 兼①②③ 兼任教員

◆学校経営コース(1年次)

共通科目	コース科目	※下段は, 担当教員
------	-------	------------

前期	月	火	水	木	金
1	教育課程編成の理論と実践	教員の社会的役割と自己啓発	授業での学習支援と指導法に関する事例分析		子どもの問題行動や規範意識に関する事例研究
	研⑤ 実② 兼②③	研⑦ 実②	研② 実④ 実⑥		研③ 実⑤
2	学校組織マネジメントの実践演習	学校危機管理の理論とプログラム開発	子ども支援の実践研究		授業の指導計画と教材研究の演習
	研④ 実②	研① 研④ 実②	研③ 実③		研⑤ 実④
3	教育法規の解釈・運用に関する実践研究				学校マネジメントの実践研究1
	研⑥ 実①				研① 研④ 実②
4					
5				学校マネジメント研究	

集中等	学校経営実地研究Ⅰ	4月～7月(10日間)週1日(木曜日)に実施
-----	-----------	------------------------

後期	月	火	水	木	金
1	特色あるカリキュラムづくりの理論と実践		子どもを活かす学級経営の実践演習		教員のための人権教育の理論と方法
	研② 実①		研③ 実③ 実⑤		研⑥ 実①
2	教職員の人材育成に関する理論とプログラム開発		学校間連携・地域連携の実践研究		学校マネジメントの実践研究2
	研⑦ 実①		研① 研⑥ 研⑦ 実①		研① 研④ 研⑥ 実①
3	校内研究の理論とプログラム開発				大分県における教育課題の探究
	研① 研⑦ 実②				研① 実③ 実⑤
4					
5				学校マネジメント研究	

集中等	学校経営実地研究Ⅱ	11月～12月(15日間) 3週間連続(月～金曜日)に実施 ※実習期間中の講義は木曜日の「学校マネジメント研究」だけとなる。
-----	-----------	---

◆学校経営コース(2年次)

共通科目	コース科目	
------	-------	--

前期	月	火	水	木	金
1					
2					
3					
4					
5				学校マネジメント研究	

集中等	学校経営実地研究Ⅲ	5月～6月(10日間) 週3日(火・水・木曜日)に実施
-----	-----------	-----------------------------

後期	月	火	水	木	金
1					
2					
3					
4					
5				学校マネジメント研究	

集中等	学校経営実地研究Ⅲ	10月～11月(15日間) 週3日(火・水・木曜日)に実施
-----	-----------	-------------------------------

研① 学校経営, 研② 教科教育, 研③ 学校心理, 研④ 教育経営, 研⑤ 教育方法, 研⑥ 教育行政, 研⑦ 教師教育

実① 学校経営, 実② 学校経営, 実③ 特別支援教育, 実④ 学習指導, 実⑤ 生徒指導, 実⑥ 学習指導(ICT) 兼①②③ 兼任教員

◆教職実践コース(1年目)

共通科目	コース科目	※下段は, 担当教員
------	-------	------------

前期	月	火	水	木	金
1	教育課程編成の理論と実践	教員の社会的役割と自己啓発	授業での学習支援と指導法に関する事例分析		子どもの問題行動や規範意識に関する事例研究
	研⑤ 実② 兼②③	研⑦ 実②	研② 実④ 実⑥		研③ 実⑤
2	学校組織マネジメントの実践演習	ICT活用実践演習	子ども支援の実践研究		授業の指導計画と教材研究の演習
	研④ 実②	研② 実⑥ 兼①	研③ 実③		研⑤ 実④
3	安心して成長できる学校環境づくりの探究				授業分析演習
	研③ 実⑤				研② 実④
4					
5				教育実践研究	

集中等	学校実践実地研究Ⅰ	4月～7月(10日間)週1日(木曜日)に実施
-----	-----------	------------------------

後期	月	火	水	木	金
1	特色あるカリキュラムづくりの理論と実践		子どもを活かす学級経営の実践演習		教員のための人権教育の理論と方法
	研② 実①		研③ 実③ 実⑤		研⑥ 実①
2	教材開発演習		学校カウンセリング・コンサルテーションの実践研究		すべての個性を活かす教育環境の構成
	研② 研⑤ 実④ 実⑥		研③ 実③ 実⑤		研③ 実③ 実⑤
3	自立した個を育てる教育活動の実際				大分県における教育課題の探究
	研② 実③ 実④				研① 実③ 実⑤
4					
5				教育実践研究	

集中等	学校実践実地研究Ⅱ	11月～12月(15日間) 3週間連続(月～金曜日)に実施 ※実習期間中の講義は木曜日の「教育実践研究」だけとなる。
-----	-----------	---

◆教職実践コース(2年目)

共通科目	コース科目
------	-------

前期	月	火	水	木	金
1					
2					
3					
4					
5				教育実践研究	

集中等	学校実践実地研究Ⅲ	5月～6月(10日間) 週3日(火・水・木曜日)に実施
-----	-----------	-----------------------------

後期	月	火	水	木	金
1					
2					
3					
4					
5				教育実践研究	

集中等	学校実践実地研究Ⅲ	10月～11月(15日間) 週3日(火・水・木曜日)に実施
-----	-----------	-------------------------------

資料9：履修モデル

	授業科目名	学校経営コース		教職実践コース	
		管理職候補 現職教員	中堅 現職教員	新卒学生	
共通科目	教育課程編成の理論と実践	○ (免除可)	○	○	
	特色あるカリキュラムづくりの理論と実践	○	○	○	
	授業の指導計画と教材研究の演習	○ (免除可)	○	○	
	授業での学習支援と指導法に関する事例分析	○	○	○	
	子どもの問題行動や規範意識に関する事例研究	○	(どちらか一方を免除可)	○	○
	子ども支援の実践研究	○		○	○
	学校組織マネジメントの実践演習	○	○	○	
	子どもを活かす学級経営の実践演習	○	○	○	
	教員の社会的役割と自己啓発	○	(どちらか一方を免除可)	○	○
	教員のための人権教育の理論と方法	○		○	○
履修単位数 (小計)		20 (免除した場合 12)	20	20	
学校経営コース科目	教育法規の解釈・運用に関する実践研究	○	—	—	
	学校マネジメントの実践研究 1	○	—	—	
	学校マネジメントの実践研究 2	○	—	—	
	学校危機管理の理論とプログラム開発	○	—	—	
	学校間連携・地域連携の実践研究	○	—	—	
	教職員の人材育成に関する理論とプログラム開発	○	—	—	
	校内研究の理論とプログラム開発	○	—	—	
	学校マネジメント研究	○ (4 単位)			
履修単位数 (小計)		18	0	0	
教職実践コース科目	教材開発演習	—	△ (1 科目選択)	○	
	授業分析演習	—		○	
	ICT 活用実践演習	—	○	4 科目以上履修する	
	すべての個性を活かす教育環境の構成	—	○		
	学校カウンセリング・コンサルテーションの実践研究	—	○		
	安心して成長できる学校環境づくりの探究	—	○		
	自立した個を育てる教育活動の実際	—	○		
	大分県における教育課題の探究	△ (履修可)	○	○	
	教育実践研究	—	○ (4 単位)	○ (4 単位)	
履修単位数 (小計)		0	18	18	
学校実習 (学校経営実地研究 I, II, III)	○	○	○		
学校実習 (学校実践実地研究 I, II, III)	○	○	○		
履修単位数 (小計)		10	10	10	
教育実践研究報告書	○	○	○		
履修単位数 (小計)		2	2	2	
総履修単位数 (合計)		50	50	50	

資料10

教 評 価 第 1 5 号
平 成 2 6 年 1 2 月 9 日

大分大学長
北野正剛 殿

一般財団法人教員養成評価機構
理事長 田村哲夫



大分大学教職大学院の認証評価実施について

貴大学に設置予定の専門職大学院設置基準第26条に規定される教職大学院について、学校教育法第109条第3項に規定する認証評価は、貴大学からの申請に基づき当機構で実施いたします。

(本件担当)

〒184-8501

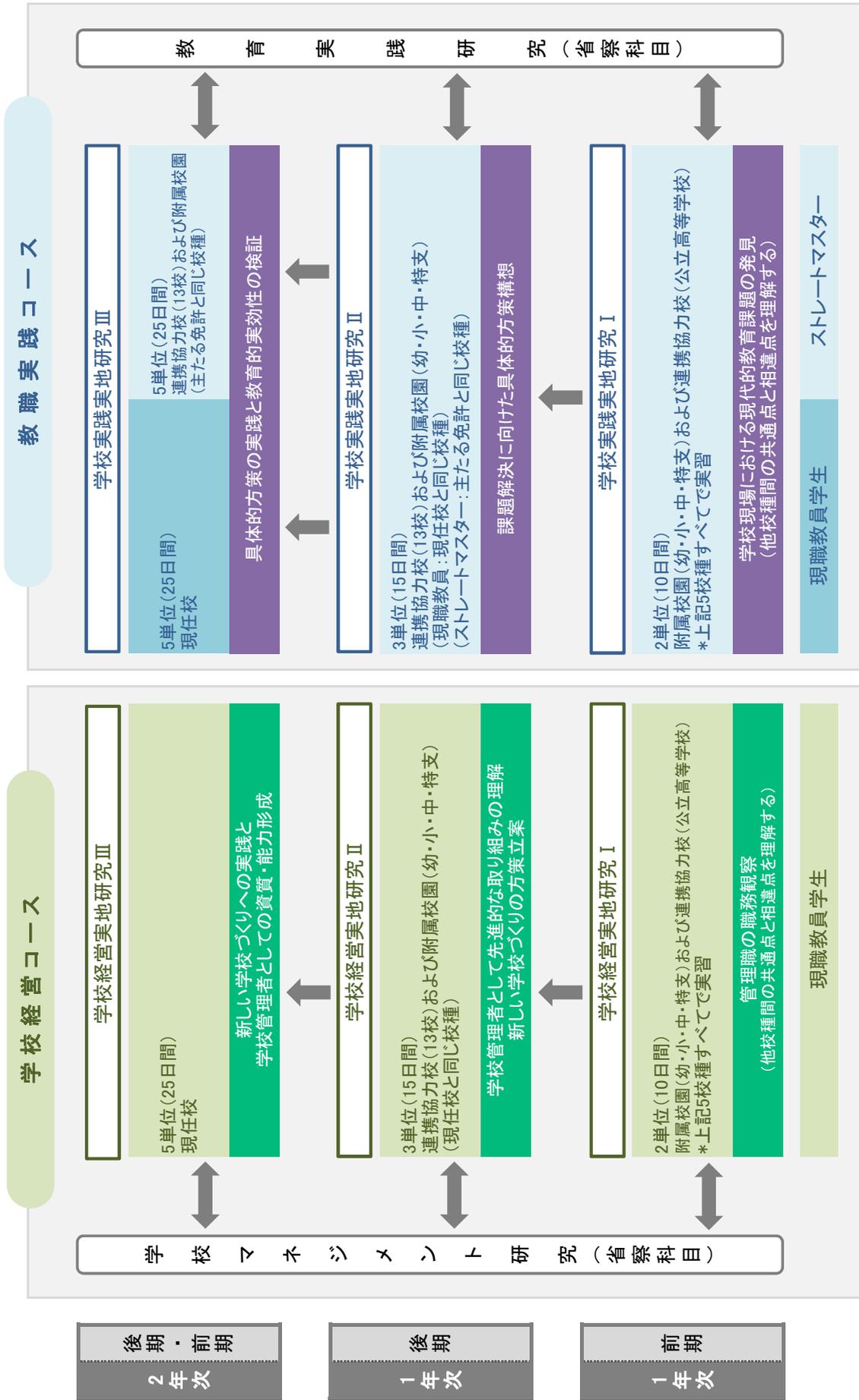
東京都小金井市貫井北町4-1-1 東京学芸大学内
一般財団法人教員養成評価機構事務局

手塚・山本

Tel:042-329-7860 Fax:042-329-7889

E-mail:hyokajimu@iete.jp

資料11：学校における実習の体系



資料12：教育実習担当教員の勤務モデル

○ 学校経営コース

共通科目	コース科目	実習科目
------	-------	------

研究者教員① 学校経営

前期	月	火	水	木	金
1				4月～7月の10日間 学校経営実地研究Ⅰ (巡回指導)	
2		学校危機管理の理論と プログラム開発			
3		5月～6月の10日間 学校経営実地研究Ⅲ (巡回指導)		4月～6月の10日間 学校経営実地研究Ⅲ (巡回指導)	学校マネジメントの 実践研究1
4					
5				学校マネジメント研究	

後期	月	火	水	木	金
1		10月～11月の15日間 学校経営実地研究Ⅲ (巡回指導)		10月～11月の15日間 学校経営実地研究Ⅲ (巡回指導)	
2			学校間連携・地域連携の 実践研究		学校マネジメントの 実践研究2
3	校内研究の理論と プログラム開発	11月～12月の3週間 学校経営実地研究Ⅱ (巡回指導)		11月～12月の3週間 学校経営実地研究Ⅱ (巡回指導)	大分県における 教育課題の探究
4					
5				学校マネジメント研究	

研究者教員④ 教育経営

前期	月	火	水	木	金
1				4月～7月の10日間 学校経営実地研究Ⅰ (巡回指導)	
2	学校組織マネジメントの 実践演習	学校危機管理の理論と プログラム開発			
3		5月～6月の10日間 学校経営実地研究Ⅲ (巡回指導)		4月～6月の10日間 学校経営実地研究Ⅲ (巡回指導)	学校マネジメントの 実践研究1
4					
5				学校マネジメント研究	

後期	月	火	水	木	金
1		10月～11月の15日間 学校経営実地研究Ⅲ (巡回指導)		10月～11月の15日間 学校経営実地研究Ⅲ (巡回指導)	
2					学校マネジメントの 実践研究2
3		11月～12月の3週間 学校経営実地研究Ⅱ (巡回指導)		11月～12月の3週間 学校経営実地研究Ⅱ (巡回指導)	
4					
5				学校マネジメント研究	

研究者教員⑥ 教育行政

前期	月	火	水	木	金
1				4月～7月の10日間 学校経営実地研究Ⅰ (巡回指導)	
2					
3	教育法規の解釈・運用に 関する実践研究	5月～6月の10日間 学校経営実地研究Ⅲ (巡回指導)		4月～6月の10日間 学校経営実地研究Ⅲ (巡回指導)	
4					
5				学校マネジメント研究	

後期	月	火	水	木	金
1		10月～11月の15日間 学校経営実地研究Ⅲ (巡回指導)		10月～11月の15日間 学校経営実地研究Ⅲ (巡回指導)	教員のための 人権教育の理論と方法 学校マネジメントの 実践研究2
2			学校間連携・地域連携の 実践研究		
3		11月～12月の3週間 学校経営実地研究Ⅱ (巡回指導)		11月～12月の3週間 学校経営実地研究Ⅱ (巡回指導)	
4					
5				学校マネジメント研究	

○ 学校経営コース

研究者教員⑦ 教師教育

前期	月	火	水	木	金
1		教員の社会的役割と自己啓発		4月～7月の10日間 学校経営実地研究Ⅰ (巡回指導)	
2					
3		5月～6月の10日間 学校経営実地研究Ⅲ (巡回指導)		4月～6月の10日間 学校経営実地研究Ⅲ (巡回指導)	
4					
5				学校マネジメント研究	

後期	月	火	水	木	金
1		10月～11月の15日間 学校経営実地研究Ⅲ (巡回指導)		10月～11月の15日間 学校経営実地研究Ⅲ (巡回指導)	
2	教職員の人材育成に関する理論とプログラム開発	11月～12月の3週間 学校経営実地研究Ⅱ (巡回指導)	学校間連携・地域連携の実践研究		
3	校内研究の理論とプログラム開発			11月～12月の3週間 学校経営実地研究Ⅱ (巡回指導)	
4					
5				学校マネジメント研究	

実務家教員① 学校経営(主として教育行政経験者)

前期	月	火	水	木	金
1				4月～7月の10日間 学校経営実地研究Ⅰ (巡回指導)	
2					
3	教育法規の解釈・運用に関する実践研究	5月～6月の10日間 学校経営実地研究Ⅲ (巡回指導)		4月～6月の10日間 学校経営実地研究Ⅲ (巡回指導)	
4					
5				学校マネジメント研究	

後期	月	火	水	木	金
1	特色あるカリキュラムづくりの理論と実践	10月～11月の15日間 学校経営実地研究Ⅲ (巡回指導)		10月～11月の15日間 学校経営実地研究Ⅲ (巡回指導)	教員のための 人権教育の理論と方法
2	教職員の人材育成に関する理論とプログラム開発	11月～12月の3週間 学校経営実地研究Ⅱ (巡回指導)	学校間連携・地域連携の実践研究		学校マネジメントの 実践研究2
3				11月～12月の3週間 学校経営実地研究Ⅱ (巡回指導)	
4					
5				学校マネジメント研究	

実務家教員② 学校経営(主として学校管理職経験者)

前期	月	火	水	木	金
1	教育課程編成の理論と実践	教員の社会的役割と自己啓発		4月～7月の10日間 学校経営実地研究Ⅰ (巡回指導)	
2	学校組織マネジメントの実践演習	学校危機管理の理論とプログラム開発			
3		5月～6月の10日間 学校経営実地研究Ⅲ (巡回指導)		4月～6月の10日間 学校経営実地研究Ⅲ (巡回指導)	学校マネジメントの 実践研究1
4					
5				学校マネジメント研究	

後期	月	火	水	木	金
1		10月～11月の15日間 学校経営実地研究Ⅲ (巡回指導)		10月～11月の15日間 学校経営実地研究Ⅲ (巡回指導)	
2					
3	校内研究の理論とプログラム開発	11月～12月の3週間 学校経営実地研究Ⅱ (巡回指導)		11月～12月の3週間 学校経営実地研究Ⅱ (巡回指導)	
4					
5				学校マネジメント研究	

○ 教職実践コース

共通科目	コース科目	実習科目	学部等担当授業科目
------	-------	------	-----------

研究者教員② 教科教育

前期	月	火	水	木	金
1			授業での学習支援と指導法に関する事例分析	4月～7月の10日間 学校実践実地研究Ⅰ (巡回指導)	
2		ICT活用実践演習			
3		5月～6月の10日間 学校実践実地研究Ⅲ (巡回指導)		4月～6月の10日間 学校実践実地研究Ⅲ (巡回指導)	授業分析演習
4					
5				教育実践研究	

後期	月	火	水	木	金
1	特色あるカリキュラムづくりの理論と実践	10月～11月の15日間 学校実践実地研究Ⅲ (巡回指導)		10月～11月の15日間 学校実践実地研究Ⅲ (巡回指導)	
2	教材開発演習				
3	自立した個を育てる教育活動の実践	11月～12月の3週間 学校実践実地研究Ⅱ (巡回指導)		11月～12月の3週間 学校実践実地研究Ⅱ (巡回指導)	
4					
5				教育実践研究	

研究者教員③ 学校心理

前期	月	火	水	木	金
1				4月～7月の10日間 学校実践実地研究Ⅰ (巡回指導)	子どもの問題行動や規範意識に関する事例研究
2			子ども支援の実践研究		
3	安心して成長できる学校環境づくりの探究	5月～6月の10日間 学校実践実地研究Ⅲ (巡回指導)		4月～6月の10日間 学校実践実地研究Ⅲ (巡回指導)	
4					
5				教育実践研究	

後期	月	火	水	木	金
1		10月～11月の15日間 学校実践実地研究Ⅲ (巡回指導)	子どもを活かす学級経営の実践演習 学校カウンセリング・コンサルテーションの実践研究	10月～11月の15日間 学校実践実地研究Ⅲ (巡回指導)	
2					すべての個性を活かす教育環境の構成
3		11月～12月の3週間 学校実践実地研究Ⅱ (巡回指導)		11月～12月の3週間 学校実践実地研究Ⅱ (巡回指導)	
4					
5				教育実践研究	

研究者教員⑤ 教育方法

前期	月	火	水	木	金
1	教育課程編成の理論と実践	授業システム論特論		4月～7月の10日間 学校実践実地研究Ⅰ (巡回指導)	
2					授業の指導計画と教材研究の演習
3		5月～6月の10日間 学校実践実地研究Ⅲ (巡回指導)		4月～6月の10日間 学校実践実地研究Ⅲ (巡回指導)	
4					
5				教育実践研究	

後期	月	火	水	木	金
1		10月～11月の15日間 学校実践実地研究Ⅲ (巡回指導)		10月～11月の15日間 学校実践実地研究Ⅲ (巡回指導)	生活科指導法(小)
2	教材開発演習			生活科指導法(小)	
3		11月～12月の3週間 学校実践実地研究Ⅱ (巡回指導)		11月～12月の3週間 学校実践実地研究Ⅱ (巡回指導)	
4					
5				教育実践研究	

○ 教職実践コース

実務家教員③ 特別支援教育

前期	月	火	水	木	金
1				4月～7月の10日間 学校実践実地研究Ⅰ (巡回指導)	
2			子ども支援の実践研究		
3		5月～6月の10日間 学校実践実地研究Ⅲ (巡回指導)		4月～6月の10日間 学校実践実地研究Ⅲ (巡回指導)	
4					
5				教育実践研究	

後期	月	火	水	木	金
1		10月～11月の15日間 学校実践実地研究Ⅲ (巡回指導)	子どもを活かす 学級経営の実践演習	10月～11月の15日間 学校実践実地研究Ⅲ (巡回指導)	すべての個性を活かす 教育環境の構成 大分県における 教育課題の探究
2			学校カウンセリング・コンサル テーションの実践研究		
3	自立した個を育てる 教育活動の実際	11月～12月の3週間 学校実践実地研究Ⅱ (巡回指導)		11月～12月の3週間 学校実践実地研究Ⅱ (巡回指導)	
4					
5				教育実践研究	

実務家教員④ 学習指導

前期	月	火	水	木	金
1			授業での学習支援と指導法 に関する事例分析	4月～7月の10日間 学校実践実地研究Ⅰ (巡回指導)	授業の指導計画と 教材研究の演習
2					
3		5月～6月の10日間 学校実践実地研究Ⅲ (巡回指導)		4月～6月の10日間 学校実践実地研究Ⅲ (巡回指導)	授業分析演習
4					
5				教育実践研究	

後期	月	火	水	木	金
1		10月～11月の15日間 学校実践実地研究Ⅲ (巡回指導)		10月～11月の15日間 学校実践実地研究Ⅲ (巡回指導)	
2	教材開発演習				
3	自立した個を育てる 教育活動の実際	11月～12月の3週間 学校実践実地研究Ⅱ (巡回指導)		11月～12月の3週間 学校実践実地研究Ⅱ (巡回指導)	
4					
5				教育実践研究	

実務家教員⑤ 生徒指導

前期	月	火	水	木	金
1				4月～7月の10日間 学校実践実地研究Ⅰ (巡回指導)	子どもの問題行動や 規範意識に関する事例研究
2					
3	安心して成長できる 学校環境づくりの探究	5月～6月の10日間 学校実践実地研究Ⅲ (巡回指導)		4月～6月の10日間 学校実践実地研究Ⅲ (巡回指導)	
4					
5				教育実践研究	

後期	月	火	水	木	金
1		10月～11月の15日間 学校実践実地研究Ⅲ (巡回指導)	子どもを活かす 学級経営の実践演習	10月～11月の15日間 学校実践実地研究Ⅲ (巡回指導)	すべての個性を活かす 教育環境の構成 大分県における 教育課題の探究
2			学校カウンセリング・コンサル テーションの実践研究		
3		11月～12月の3週間 学校実践実地研究Ⅱ (巡回指導)		11月～12月の3週間 学校実践実地研究Ⅱ (巡回指導)	
4					
5				教育実践研究	

○ 教職実践コース

実務家教員⑥ 学習指導(ICT)

前期	月	火	水	木	金
1			授業での学習支援と指導法に関する事例分析	4月～7月の10日間 学校実践実地研究Ⅰ (巡回指導)	
2		ICT活用実践演習			技術科指導法(中等)
3	技術科授業研究(中等)Ⅰ	5月～6月の10日間 学校実践実地研究Ⅲ (巡回指導)		木材加工実習Ⅰ 4月～6月の10日間 学校実践実地研究Ⅲ (巡回指導)	教育課程・方法論(中等)
4		技術科授業論			
5				教育実践研究	

後期	月	火	水	木	金
1		10月～11月の15日間 学校実践実地研究Ⅲ (巡回指導)		10月～11月の15日間 学校実践実地研究Ⅲ (巡回指導)	
2	教材開発演習				
3	技術科授業研究(中等)Ⅱ	11月～12月の3週間 学校実践実地研究Ⅱ (巡回指導)		木材加工実習Ⅱ	教育課程・方法論(小)
4				11月～12月の3週間 学校実践実地研究Ⅱ (巡回指導)	
5				教育実践研究	

資料13：現職教員学生「実地研究Ⅲ」の履修モデル

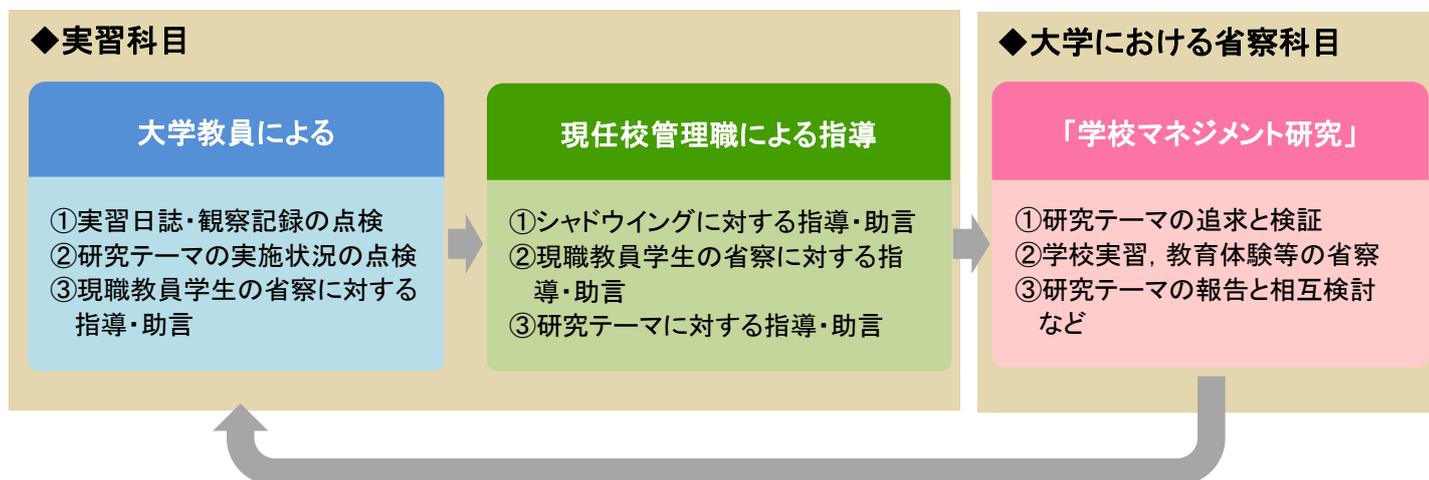
●学校経営コース「学校経営実地研究Ⅲ」

前期		月	火	水	木	金
1	9:00 10:30					
2	10:40 12:10					
3	13:10 14:40		大学教員による 現任校での指導		大学教員による 現任校での指導	
4	14:50 16:20					
5	16:30 18:00	現任校管理職 による指導		現任校管理職 による指導	学校マネジ メント研究	現任校管理職 による指導*

*大分県教育委員会等からの派遣講師による講話など(月1回程度)

後期		月	火	水	木	金
1	9:00 10:30		大学教員による 現任校での指導		大学教員による 現任校での指導	
2	10:40 12:10					
3	13:10 14:40					
4	14:50 16:20					
5	16:30 18:00	現任校管理職 による指導		現任校管理職 による指導	学校マネジ メント研究	現任校管理職 による指導*

*大分県教育委員会等からの派遣講師による講話など(月1回程度)



●教職実践コース「学校実践実地研究Ⅲ」

前期		月	火	水	木	金
1	9:00 10:30					
2	10:40 12:10					
3	13:10 14:40		大学教員による 現任校での指導		大学教員による 現任校での指導	
4	14:50 16:20					
5	16:30 18:00	現任校管理職 による指導		現任校管理職 による指導	教育実践研究	現任校管理職 による指導*

*大分県教育委員会等からの派遣講師による講話など(月1回程度)

後期		月	火	水	木	金
1	9:00 10:30		大学教員による 現任校での指導		大学教員による 現任校での指導	
2	10:40 12:10					
3	13:10 14:40					
4	14:50 16:20					
5	16:30 18:00	現任校管理職 による指導		現任校管理職 による指導	教育実践研究	現任校管理職 による指導*

*大分県教育委員会等からの派遣講師による講話など(月1回程度)

◆実習科目

大学教員による
現任校での指導

- ①実習日誌・観察記録の点検
- ②研究テーマの実施状況の点検
- ③現職教員学生の省察に対する指導・助言

現任校管理職による指導

- ①シャドウイングに対する指導・助言
- ②現職教員学生の省察に対する指導・助言
- ③研究テーマに対する指導・助言

◆大学における省察科目

「教育実践研究」
における指導

- ①研究テーマの追求と検証
- ②学校実習, 教育体験等の省察
- ③研究テーマの報告と相互検討など

